

高ストレス従業員への対応にお困りの人事ご担当者様

ストレスチェックの

高ストレス者を何名フォローできていますか？



高ストレス者が医師面談を受けていない現実

ストレスチェック受検者に占める
高ストレス者の割合

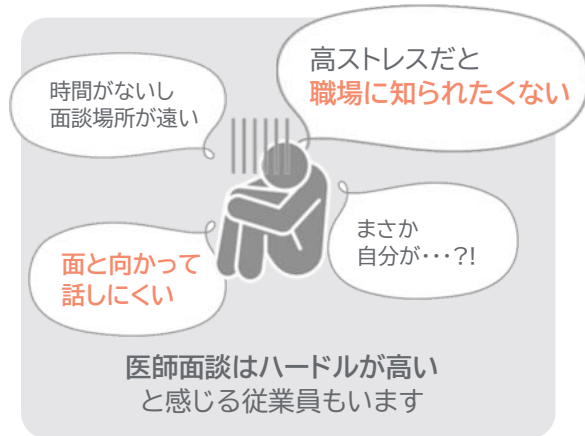


高ストレス者の
医師面談の申し出



1000名の従業員がいたら、高ストレス者は50~200名、
そのうち医師面談申し出は、わずか2.5~10名未満。
つまり、高ストレス判定が出たうち
47.5名~190名は未処置ということに!!

参考:厚生労働省「ストレスチェック制度の効果的な実施と活用に向けて」令和4年3月



高ストレス者を放っておくとどうなる?!

仕事に関する強い不安や
ストレスを抱えている人

2人に1人

メンタル不調が原因で
連続1カ月以上の休業もしくは
退職した従業員がいた事業所
の割合(500名以上規模)

8割以上

従業員が半年間休職した
場合にかかるコスト

約770万円/人

従業員自身がストレスに
向かい合う“セルフケア”
を通じて、高ストレスを
緩和していくことが大切
です。

参考:厚生労働省令和3年度労働安全衛生調査(個人調査/事業所調査)

※年収400万円として当社が独自試算

高ストレス者のフォローに “こころのケア”をプラスする

医師面談だけじゃない、高ストレス者に本気の支援を!

KATAruru

かたる
アバター支援サービス『KATAruru』は
職場が関知せず、従業員が気軽に
相談できる環境をご提供します



気軽に相談できる

あらためて自身のストレスに気づく

対処法を検討する

改善

KATAruru で支援

こころの
専門家
心理師と
面談

人事担当者
にレポート
提出

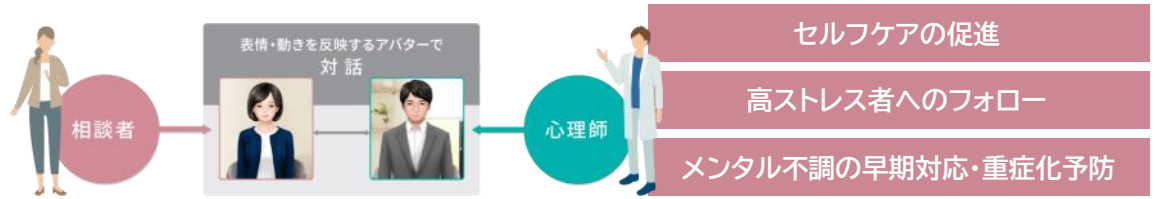
期待できる効果

<従業員は...>

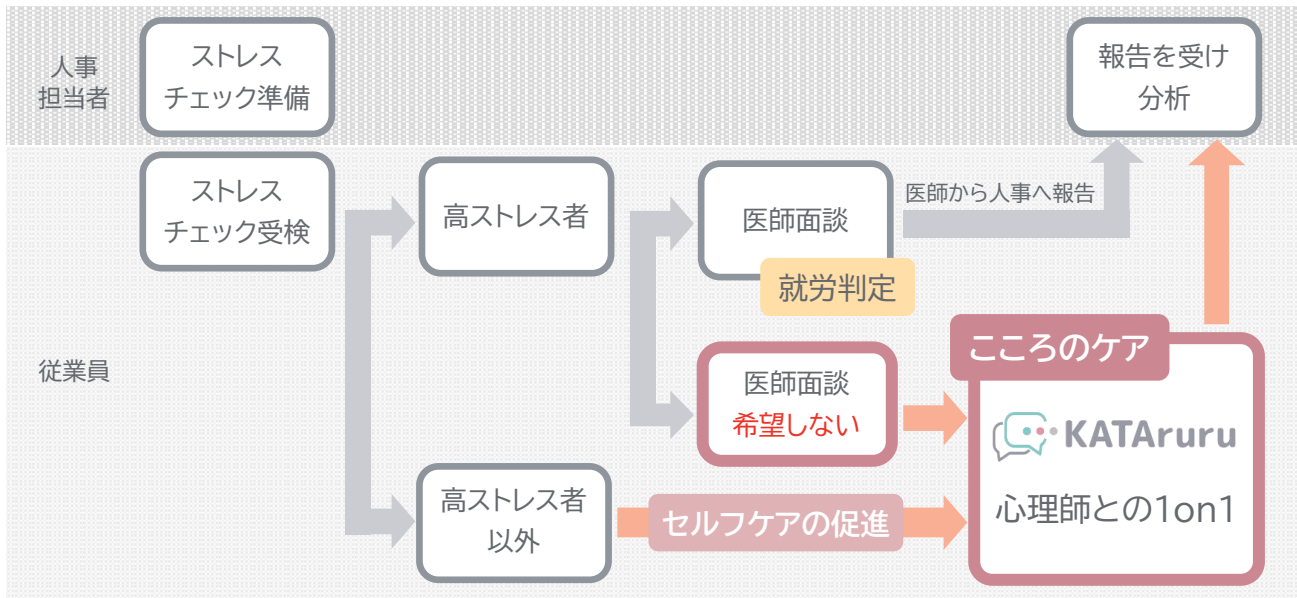
- セルフケアの促進
↳自己理解を深める
↳ストレス耐性がつく
- パフォーマンス発揮

<企業/団体は...>

- 休職者・高ストレス者の減少
- 労働環境整備への支援
- プレゼンティーズム解消(生産性向上)
- メンタルケアに関する人事業務の負担減



【高ストレス者支援としての活用】



アバターの姿だから
悩みを話しやすい

相談者も心理師も顔出しせずアバターの姿で対話。秘匿性が増し、恰好にとらわれず心理的ハードルが下がります。

臨床心理士・公認心理師が
相談対応

実務経験豊富な臨床心理士・公認心理師のW資格者が相談に対応します。

申込み相談もオンライン
平日夜や土曜もOK

スマートフォンやパソコンで申込みから相談まで行います。仕事で多忙な従業員でも利用しやすい時間と環境を提供します。

Q 相談では何を話す？

A KATAruruはこころの専門である心理師がおこなうカウンセリングです。高ストレスとなった要因(睡眠、仕事量、食欲、環境変化など)を一緒に探し、相談者自身のセルフケアを促します。悩みの大小に関わりなく、普段から気軽にご利用できる相談場所としてご活用いただくことをおすすめします。

Q 高ストレス判定者しか利用できない？

A いいえ、原則、貴社の定めた対象者全員にご利用いただけます。本ご案内では高ストレス者のストレス軽減を目的としたご利用を想定していますが、KATAruruは相談者自身のセルフケアを促し、高ストレスにならないように早期対応・重症化予防することを目的としています。

お問い合わせ

パーソルワークスデザイン株式会社

人事ソリューション本部 ヘルスケア企画部 KATAruru課

E-mail: pwd-katarurueigy@persol.co.jp

<https://sub2.persol-wd.co.jp/lp/kataruru/>

KATAruru
サービスのご紹介



資料ダウンロード

